

授業科目 公衆衛生学

【担当教員名】 石上 和男		対象学年	1	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		◎		○	
【概要・一般目標：GIO】 地域社会の中で生活するすべての人々の健康に関する問題に関心を持ち、疫学や公衆衛生の視点から疾病の予防手段を理解し、加えて衛生行政の仕組みなどについて理解し、将来直面する健康課題への対応力を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 公衆衛生の意義と健康の定義を説明できる。 2. 衛生統計の求め方や疫学的手法について説明できる。 3. 人口動態、寿命について各指標の違いを説明できる。 4. ライフステージ毎の健康課題について説明できる。 5. 健康と環境（環境汚染等）の関係を説明できる。 6. 衛生行政の仕組み、医療管理の要点について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	公衆衛生学総論			1	講義、担当：石上 和男 他
2	公衆衛生の意義と健康の定義			1	講義、担当：石上 和男 他
3	疫学的手法と疾病原因解明法および対策法（1）			2	講義、担当：石上 和男 他
4	疫学的手法と疾病原因解明法および対策法（2）			2	講義、担当：石上 和男 他
5	疫学的手法と疾病原因解明法および対策法（3）			2	講義、担当：石上 和男 他
6	人口動態、寿命に関する指標（1）			3	講義、担当：石上 和男 他
7	人口動態、寿命に関する指標（2）			3	講義、担当：石上 和男 他
8	ライフステージ毎の健康課題（1）			4	講義、担当：石上 和男 他
9	ライフステージ毎の健康課題（2）			4	講義、担当：石上 和男 他
10	ライフステージ毎の健康課題（3）			4	講義、担当：石上 和男 他
11	健康と環境（環境汚染等）（1）			5	講義、担当：石上 和男 他
12	健康と環境（環境汚染等）（2）			5	講義、担当：石上 和男 他
13	衛生行政の仕組みと医療管理の要点（1）			6	講義、担当：石上 和男 他
14	衛生行政の仕組みと医療管理の要点（2）			6	講義、担当：石上 和男 他
15	衛生行政の仕組みと医療管理の要点（3）			6	講義、担当：石上 和男 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		平成 25 版 厚生労働白書	厚生労働省	日経印刷株式会社	2013・2,980 円＋税
参考書		シンプル衛生公衆衛生 2013 改定 7 版 疫学マニュアル	鈴木庄亮、久道 茂、辻 一郎 柳川 洋、坂田清美	南江堂 南山堂	2013・2,520 円＋税 2013・4,410 円＋税
その他の資料					
【評価方法】 小テスト（20%程度） 毎回授業時に行う 定期試験（80%程度）			【履修上の留意点】 授業資料を配布します。 公衆衛生は範囲が広く、疫学や統計学、細菌学、病理学等幅広い基礎科目に裏打ちされており、加えて行政と法律にも密接に関連しているため、1 回ごとの授業の情報の量が多いので授業時間中の理解が大切です。特に図表の正確な理解が必須です。参考書は図書館にあるので利用してください。		